

法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの生きる力を信じ、主体性を大切にした個性を尊重する療育を提供し、保護者や子どもが社会の中で笑顔でより幸せになる支援を行います。							
支援方針		・医学的なアプローチと客観的な評価に基づき、療育と保育のスキルを活用したマンツーマンの効果的な療育を行います。 ・一人ひとりと丁寧に向き合い、様々な専門家による多角的な視点から、子どもの特性に合わせたプログラムを策定します。 ・認知言語促進プログラムや専門性の高い評価システムを用い、根拠のある個別性の高い療育を実施します。 ・ご家庭との連携により、途切れることのない、一貫した療育を行いながら、保護者の悩みや困りごとをともに解決し、子育てが楽しくなるようサポートをします。							
営業時間		10 時	0 分	から	16 時	0 分	まで	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	ご家庭での様子を把握し、ご家族の協力のもと規則正しいリズム感ある生活を促し、安全安心な場の提供で心の健康もサポートします。基本的な生活習慣の確立を支援し、食事、排泄、睡眠、着脱など自立した行動ができるようサポートします。個々の成長段階に応じて支援を行い、成功体験を積み重ね、経験値を上げ、自己肯定感を高める支援をします。							
	運動・感覚	感覚統合の観点から、触覚、前庭覚、固有覚を適切に刺激し、それぞれが環境に適しやすい身体づくりを支援します。バランス感覚や体幹の安定性を高めるための運動や粗大運動、手関の巧緻性を向上させる微細運動も取り入れて支援します。また、チャレンジする力や自己表現する力も育みます。							
	認知・行動	ほめる、認めるの声かけを行い、様々な成功体験を経験することで、自己肯定感を高め、認知力や行動力の向上を支援します。また、視覚的に物事やスケジュールを理解できるように、視覚化などの提供を通じて、予測する力を育て、安心して行動できるように支援します。そして、ルールの理解や自己コントロールができる力を高めます。							
	言語 コミュニケーション	遊びの中で人との関わり方や距離感を学び、その子どもに合った会話や対応を大切にしています。また、「話したい」「伝えたい」の意欲と理解を引き出すために、感覚統合をバランス良く取り入れて「伝える、話すことが楽しい」と感じられる療育を心がけています。							
	人間関係 社会性	子どもが他者との関わりを楽しみながら、対人スキル、基本的な社会的マナーを学び、集団の中で過ごすことができるよう配慮した療育を行います。遊びや共同作業を通して相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを適切に表現したりする力を育みます。また、感情のコントロールも含め、学ぶ機会を提供し、円滑な人間関係の構築を支援します。							
家族支援		個別療育の中で、都度、保護者と情報共有を行い、子どもの成長や課題について適切なサポート方法を一緒に考えます。				移行支援		子ども達がスムーズに次の環境へ移行できるよう個々に応じた療育を行い、保育園、幼稚園、小学校などの受入先と情報を共有し、適応しやすい環境づくりをサポートします。移行先で円滑な生活が送れるよう支援します。	
地域支援・地域連携		相談会や勉強会など地域の保護者が相談したり、勉強したりできる場を提供しています。地域の関係機関と連携し、情報共有を行い、保護者への適切なサポートにつなげています。				職員の質の向上		職員の療育方法や評価方法などの技術の向上を図るため、また、専門性をさらに活かせるよう、セミナーや研修への参加を推奨している。他事業所の見学や講師を招いての研修会を積極的に行っている。日々の療育の中での情報共有をこまめに行い、最善の支援ができるよう事例検討会議を大切にしています。	
主な行事等		季節に応じた行事（節句、七夕、クリスマスなど）や自然の移り変わりを感じる活動（畑での植え付けや収穫、散歩など）を個別療育の中で経験する機会を設けている。また、食に関する興味関心を深めるクッキングや食事会などを行います。							